団地管理組合法人加古川グリーンシティ
管理組合広報委員会
グリーンシティ自治会
管理事務所 ☎４２５－６８５２
ホームページ http://www.greencity.gr.jp/
メールアドレス kanrikumiai@greencity.gr.jp

管理組合からのお知らせ

《防災２号井戸が・・・！》

１月中旬の寒波で、２号井戸の水道管が漏水を起こしました。その影響で蛇口や湧き水の送水を止めています。予想外の出来事で皆さまにはご心配をおかけしておりますが、水道業者と今後の対応も含め協議しております。再開まで今しばらくお待ちください。

１２月上旬から点灯したイルミネーション“グリナリエ”も新しくハート型が増え、そこでの微笑ましい光景を目にする事もあって、好評で終える事ができました。

また、次回“グリナリエ”でのご要望がありましたら、ご一緒に飾り付けをやりませんか。ご協力の程よろしくお願いします。

《無料ですよ・・・ネット環境！！》

先月より「ご注意」として連絡していますが、グリーンシティでは各戸にインターネットが行えるようにＬＡＮ配線を備えております。この設備は、皆さんが毎月支払っている管理費の中で賄っています。

コンピュータさえあれば、ＬＡＮに接続するとインターネット閲覧等やメールのやり取りが可能です。安心してご利用ください。特別な理由がない限り別途費用は不要です。

色々な業者が「何かとセットでお安くできます。」などと、偽って勧誘をしてくることもあるので十分にご注意ください。その場で判断できない場合は、必ず管理事務所へ問い合わせてください。

修繕委員会からのお知らせ

長期修繕に計画されている共用部鉄部塗装と共用部防水対策を今期実施するにあたり、去る２月１０日（水）㈱ジャーネットシステム（一級建築士）に現在の劣化状況を調査してもらいました。

今回調査した箇所は、共用部鉄部塗装、共用廊下および共用階段の塩ビシートや階段床ウレタン防水です。調査結果は後日報告書として提出されますが、この調査結果を踏まえて最良の工事計画を立てていく予定です。

また、集会所の補修についても内装関係、電気設備関係の見積りを各社にお願いしていますが、見積りが提出されたら発注業者を決定して工事を進めていきます。

今後とも修繕委員会の工事に、ご理解とご協力をお願いします。

自治会からのお知らせ　～その1～

相互援助システム「お互いさま」

グリーンシティでは築３１年目に入り、世間で問題となっている高齢化世帯が増える一方、新たに引っ越して来られた若い世代の子育て世帯など、いろいろな生活スタイルの方々が共同生活をしています。

こんな多種多様な世帯の日常生活の中で、お年寄りの世帯では「ゴミ出しを手伝ってもらいたい」とか「公共機関への書類を提出して来て欲しい」など、また、子育て世帯では「買い物を手伝ってもらいたい」とか「ちょっと子供を預かって欲しい」など、ちょっとしたことを誰かにお願いできないかな？とか、一人ではできないけど誰か一緒にしてもらえると助かるなー！と思うことってありませんか？

でも「手伝ってください！」と人に頼むってなかなか言いにくいし、逆に困っている方に「お手伝いしましょうか？」って声をかけるのも大きなお世話のようでなかなか勇気が要りますね！

自治会では、こんなちょっとした助け合いの仕組みを“お互いさま”という感覚で自治会を中心にグリーンシティに住んでいるもの同士で作れないかなと考えています。「お手伝いしてもらったから」、「お手伝いしたのに」というような精神的負担にならないよう、少額のお金を払ってもらってドライに運営することを考えています。

今回、この“お互いさま”というシステムをよりよく運営していくために、居住者のみなさんを対象にアンケートを実施します。ぜひ、みなさんのご意見やニーズなど、忌憚のない声を聞かせていただきますようお願いします。

安心してください！防災やってますよ！

大阪大学大学院・渥美公秀教授が推奨する「イツモ防災」があります。著書『地震イツモノート』のタイトルになっている「イツモ」とは、みんなが、いつもやっていることが防災に繋がることを示しています。その本の中で次のように記述されています。

「隣の人とあいさつしている。それが大きでした」というエピソードがある。この人ら
ご近所同士で「イツモ」あいさつを交わして
神･淡路大震災が発生したときに、「イツモ」あいさつを交わす人が、自分が見当たらないことに気付いてくれ、倒壊した建物の下敷きになっていたところを助けてもらえた、という実体験です。防災活動として、何か特別なことをしていたわけではありません。あいさつは日常の小さな事柄だったはずです。しかし、「イツモ」あいさつをしていることが、結果的に命を救うことになったのです。「イツモ防災」の精神はここにあります。」

「防災、防災！」と声高には云わなくても「日常の中で備える力が育まれていた」と云う話です。

ハさつ」以外に日常から防災活動や命を守法を学ぶことができるものは無いのか？今趣味」の中で考えてみることにします。

2004 年３月１１日発売からシリーズ化され現在も、子どもから大人まで世代を超えて一緒に楽しめるゲーム「モンスターハンター（モンハン）」。その「モンハン」から防災への手がかりを探ってみます。

ゲーム内容は、操作するプレイヤーが、狩猟を生業とする「ハンター」の一人となり、密林や森丘といった大自然を舞台に「クエスト」と呼ばれる依頼を受けて生活をします。クエストの内容は様々あり、指定されたモンスターを「狩猟」「討伐」「捕獲」するクエスト、指定された素材を「採取」「運搬」するクエストがあります。アイテムの入手システムが独特で、フィールド上では拾う以外にも採掘・捕虫・釣りの他に倒したモンスターから剥ぎ取る事で入手もできます。それらの手段で得たアイテムは、武器や防具としての利用やアイテムを換金する以外にも、アイテム同士を「調合」して有用なアイテムに変える

には、難易度の高いクエストへ行く
はもちろん、アクションゲームの基
ー自身が上達する必要もあります。

防災と全く関係ないじゃないか？と思われるかも知れません。しかし

ます。地域によって環境（寒暑）が違い、備え準備しておくと良いものや自分自身の服装（装備）もしっかりと選択しなければなりません。間違えると最悪、命に関わることにもなります。また、服装（装備）以外にも個性的な能力や力を手に入れることもできます。ゲームの進行としては、それぞれ地域での平穏な日常生活の中に突如巨大なモンスターが現れます。このモンスターこそ「災害」そのものです。その巨大モンスター（大災害）を倒すために、しっかりと準備をしておかなければなりません。その準備のために日常生活の中でコツコツと色々なものの備え（備蓄）やスキル（能力）等の準備が必要です。その為に色々な「学び」の中で新しいアイテム（対応力）が生み出されていきます。学びもせず、準備を怠ってモンスターと対峙しても、あっという間にやられてしまうだけです。しかし、モンスターが巨大かつ強いほど、自分ひとりでは倒すことは不可能です。そこで集会所（地域コミュニティ）と呼ばれる所に人が集まり「あいさつ」を交わし巨大モンスターを倒すという「ひとつの目的」

を志しとし、みんなで一緒にフィールド（地域）に出発します。そこではみんなのそれぞれが持つ能力を結集して、ひとりでは倒せなかった巨大モンスターを倒します。これこそが、大災害時にみんなで力を合わせて生き残る防災力そのものです。巨大モンスターを倒すためには、残念ながら無傷で切り抜けるとは行きません。自分の命と大切な人の命も守りながら生きぬくと云った内容のゲームです。

現実の災害対応での防災活動も同じことが云えます。いつ襲ってくるか判らない「地震・津波・台風・大雪・火災」等々に対して毎回同じ対応ではなく、それぞれに対応する防災力が必要です。その為に「学び、準備」の必要があります。自分の住む地域では、どの様なことが起こり、対応方法はどうすれば良いのかを災害が発生するまでの平穏な時期に準備しておく必要があります。準備をしていれば経験したことのない突然の大災害にも怯むことなく対応することが可能になるのです。

単なる「遊び」ではなく、奥深いものがゲーム「モンスターハンター」には潜んでいます。たかがゲームの遊びだと思わず、家族で一緒にやってみましょう。新しいコミュニケーションが生まれるはずです。残念ながら、はるかに子ども達の方が習得力も早く強くなるはずです。そう考えると、災害時には子ども達に助けられることも多いのではないでしょうか？

でも「ゲームが防災？」と思われるかも知れません。そんな時、みなさん胸を張って言ってください「安心してください！これも防災訓練です！」つづく

自治会からのお知らせ　～その２～
「ふれあいバスツアー」

今年は「人間のルーツをさぐる」をテーマに取り入れて「ふれあいバスツアー」を以下のとおり実施します。

走る県民教室助成金（２５，０００円）を利用し、大型バスをチャーターして、今回は「人と自然の博物館」「神戸フルーツフラワーパーク」「めんたいパーク」を訪問します。

別途配布した申込用紙に必要事項を記入の上、提出してください。

開 催 日：平成２８年３月１２日（土）
参加資格：グリーンシティ居住者
（小学生以下は保護者同伴）
募集人数：３５名（先着順）
参加費用：１，５００円／人（昼食・飲み物付）
申込み先：管理事務所（☎４２５－６８５２）

「ふれあいバスツアー」タイムスケジュール

９：００～	グリーンシティ出発
１０：１５～１１：３０	人と自然の博物館（見学）
１２：００～１４：００	神戸フルーツフラワーパーク（食事・見学）
１４：１０～１４：５０	めんたいパーク（見学・買物）
～１６：００	グリーンシティ到着

人と自然の博物館

神戸フルーツフラワーパーク

めんたいパーク

小学校ＰＴＡからのお知らせ

＜転居報告のお願い＞

現在、新年度の通学班を編成しております。転居が確実な方は、役員までご連絡ください。

少年団からのお知らせ

〈廃品回収のお知らせ＞

日　　時　２月２０日(土)　雨天２１日（日）
☆当日の朝８時までに出してください。
場　　所　各棟ゴミステーション

＜平成２７年度ＰＴＡ・少年団地区総会のお知らせ＞

日　　時　２月１９日（金）
１９時３０分から
場　　所　集会所ホール
よろしくお願い致します。

こんなこと知ってましたか？

子育てに対して『なかなか思い通りにはいかない』『どういうふうに叱ったらいいのかいつも迷ってしまう』など“叱り方”に悩まれる場合も多いと思います。そこで、著名人の文献から、究極の言葉といってもいいのではないかと思う言葉をご紹介します。

※親は“子どもを叱るべき時と、本来叱るべきじゃない時”という原則を、きっちりと分けて知っておかなければならない。※

それは、叱るべきじゃない時に叱っているというケースが意外と多いからだそうです。子どもが経験不足のために失敗するとか、子ども自身がルールがわからないために、ちょっとした迷惑をかけている、そういう時は、頭ごなしに叱るのではなく、ルールを教えてやったり、その場で話してわからせてやったりするのが親のつとめになるのですね？！

１歳くらいになると、男の子と女の子の違いはあっても、親から見たら「あぁ～　それ止めて！」というようなことをいっぱいし始めますが、子どもには、良いも悪いもわからない。ただ、『これなんだろう？』『おもしろそう』『どうしてこんな音がするんだろう？』といった調子で、自分で試してみたくなるんですね？！こんな時には、できるだけやらせてあげることが、子どもの発達にとって必要だからです。（もちろん、危険がない限りにおいて・・・）そして、「～したいの？」「じゃぁ、これは危ないから、こっちでやってね」と子どもの気持ちを汲み、それに合わせた環境を作ってやることが大事なんです！！こういう場合は、叱る必要がないわけですね。

ところが、２歳くらいになって、砂場などで遊んでいる時に、自分の思いが通じないからと言って、隣にいる子を、そばにあるおもちゃでバーンと叩いたりすると、こんな時には、いくら言葉ができないからといっても、やってはいけないことですから、親は「あっ、ダメ！！」「～は、ケガをするからね」と、まずは叱る！！その後、「これを使いたいの？」と子どもの気持ちを確かめて「じゃぁ、あの子（隣の子）に聞いてあげるから、これは返してね」「後でだったらいい？」「がまんできる？」など、子どもの気持ちを少し満たしてやると同時に、行為そのものは「これはダメ！！」と叱らなければなりません！！もちろん、赤信号で渡ろうとしたら、必ず「ダメ！！」を言って１回は叱らなければなりませんよね！？

つづく・・・

ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。（ご記名をお願いします）

3月												2月														
13日	12土	11金	10木	9水	8火	7月	6日	5土	4金	3木	2水	1火	29月	28日	27土	26金	25木	24水	23火	22月	21日	20土	19金	18木	17水	16火	15月
	ふれあいバスツアー		燃えるゴミ収集日	燃えないゴミ収集日		燃えるゴミ収集日				燃えるゴミ収集日	かん収集日		燃えるゴミ収集日		なかよし広場		燃えるゴミ収集日	ペットボトル紙衣類収集日		燃えるゴミ収集日				燃えるゴミ収集日	びん収集日		燃えるゴミ収集日
	環境整備委員会		氷丘中学校卒業式				広報委員会	専門部長会							理事会	自治会役員会							PTA・少年団地区総会				

3月は5日（土）、6日（日）に卓球ができます。

前日からのごみ出しは、放火など犯罪を誘発する危険があるため、禁止しています！

こんな意見がありました

●防災井戸前のイルミネーションなごませてもらっています。今年になっても点灯してくれててうれしいです。夜遅く帰宅する時にあの灯を見るとホッとします。飾りつけ・管理してくださってありがとうございます。　D棟居住者

●今月のクイズわかりやすかったです。　D棟居住者

●エントランスの照明、冬の朝まだ暗いのに消えている。夕刻まだ明るいのに点っている。実状に合った点灯はできないでしょうか。　E棟居住者

“なかよしひろば”　開催

うがいと手洗いをこまめにして、体調管理に気をつけてまいりましょう！そして、笑顔で語り合いましょう！お待ちしております！

日　　時：２月２７日(土)
　　９時３０分～１２時
場　　所：集会所ホール

中学校ＰＴＡからのお知らせ

１月３１日（日）の廃品回収ではご協力いただきありがとうございました。今年度の廃品回収を無事に終える事ができ、皆様に厚くお礼申し上げます。

by 南雲風助（なぐもふうすけ）

１月のニューフェース　○○○○○○さん　○○○○○○○さん

今月のクイズ

＜漢字の足し算＞
□に入る漢字は何でしょう？
（例）女＋生＝□　→（答）姓

①亡＋月＋王＝□　　④王＋王＋比＝□琶
②木＋マ＋用＝□　　⑤土＋大＋可＝□玉
③口＋日＋日＝□和　　⑥女＋又＋心＝□声

先月号の正解

①腰　②鯉　③答
④相　⑤欲　⑥炎
正解者３７名の内厳正な抽選の結果５名の方に図書カードを進呈します。

応募用紙

２月の答え

①　④
②　⑤
③　⑥

どしどしご応募ください！　応募締め切り日：２月２９日
提　出　場　所：管理事務所

棟　　号　　フリガナ 氏名